

新潟米 マンスリーレポート

(令和4年 11 月号)

《今月の特集》

水田農業に係る国の令和4年度第2次補正予算について

農林水産省は、11月8日に令和4年度第2次補正予算の概要を公表しました。

水田農業における関連事業では、国産需要が高まる麦・大豆等の畑作物の導入・定着に向けた取組に係る支援策が示されました。

これらの事業や、県の6月専決予算事業を活用し、大豆等への作付転換を検討するなど、5年産の作付計画づくりを進めましょう。

令和5年産作付転換関連事業（国・県補正予算事業）

支援策	支援内容※1	支援単価
県産大豆等作付拡大緊急支援事業（県6月専決予算）	5年産に対象作物（大豆・飼料作物・たまねぎ等）の拡大を行う農業者へ支援	4年産からの拡大面積あたり 1.0万円/10a
畑地化促進事業 （国第2次補正予算）	畑地化支援 水田における畑地化の取組を支援	高収益作物 17.5万円/10a
		畑作物 14.0万円/10a
畑地化促進事業 （国第2次補正予算）	定着促進支援 水田を畑地化して、高収益作物やその他の畑作物の定着等を図る農業者を、作付面積に応じて5年間支援	高収益作物※2 2.0(3.0)万円/10a×5年間 または 10.0(15.0)万円/10a（一括）
		畑作物 2.0万円/10a×5年間 または 10.0万円/10a（一括）
畑作物産地形成促進事業（旧水田リノベーション事業） （国第2次補正予算）	麦、大豆、高収益作物、子実用とうもろこしにおいて、低コスト生産等の技術導入等に取り組む農業者へ支援	4.0万円/10a （令和6年度に畑地化に取り組む場合0.5万円/10aを加算）
麦・大豆生産技術向上事業 （旧麦・大豆プロジェクト） （国第2次補正予算）	麦・大豆の増産を目指す産地に対し、水田・畑地を問わず、作付けの団地化、ブロックローテーション、営農技術の導入等を支援。	最大1.0万円/10a

※1 事業の支援内容等の詳細については、今後国から示され次第お知らせします。

※2 畑地化促進事業の定着促進支援については、加工・業務用野菜に取り組んだ場合はカッコ内の支援単価となります。

新潟米の販売状況

概況

令和4年10月末現在の新潟米の民間在庫(うるち米)は、前年同月から5千トン増加している。

令和4年10月の新潟米の相対取引価格は前年同期に比べ、新潟一般コシヒカリが60kgあたり914円上回り、魚沼コシヒカリが1,108円上回っている。

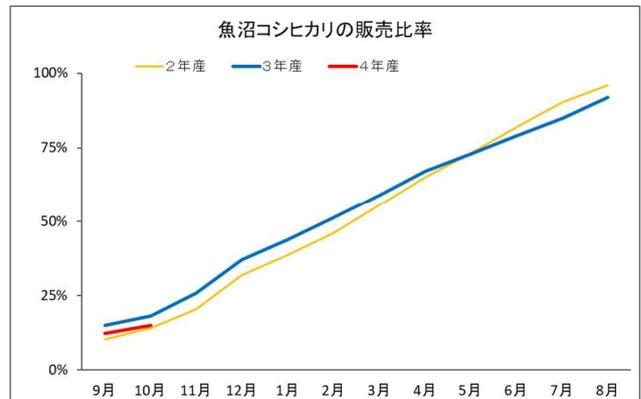
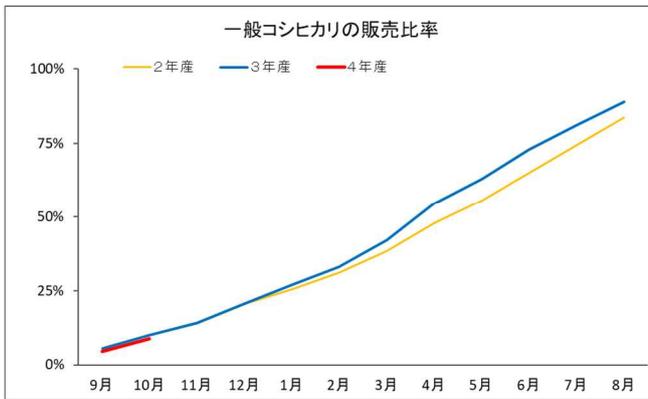
販売比率

(1) 一般コシヒカリ

10月末現在の4年産一般コシヒカリの販売比率は9%となっており、3年産比1ポイント減、2年産比1ポイント減となっている。

(2) 魚沼コシヒカリ

10月末現在の4年産魚沼コシヒカリの販売比率は15%となっており、3年産比3ポイント減、2年産比1ポイント増となっている。



販売比率の推移

産地・年産		9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
一般コシヒカリ	2年産	5%	10%	14%	21%	26%	31%	39%	48%	56%	65%	74%	84%
	3年産	6%	10%	14%	21%	27%	33%	42%	55%	63%	73%	81%	89%
	4年産	5%	9%										
魚沼コシヒカリ	2年産	10%	14%	20%	32%	39%	46%	56%	65%	73%	82%	90%	96%
	3年産	15%	18%	26%	37%	44%	51%	59%	67%	73%	79%	85%	92%
	4年産	12%	15%										
佐渡コシヒカリ	2年産	3%	14%	20%	28%	35%	44%	54%	61%	70%	77%	84%	90%
	3年産	4%	15%	20%	27%	36%	41%	50%	58%	65%	73%	80%	87%
	4年産	5%	13%										
岩船コシヒカリ	2年産	5%	11%	17%	25%	33%	38%	46%	54%	59%	66%	75%	82%
	3年産	8%	11%	18%	27%	33%	40%	48%	56%	61%	70%	75%	87%
	4年産	11%	11%										

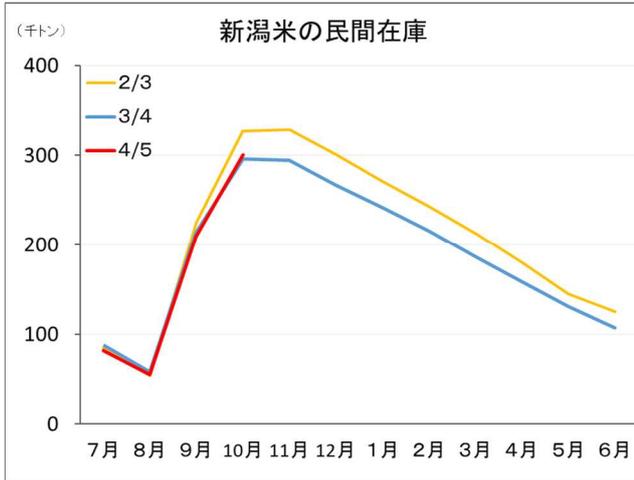
(資料)農林水産省「米に関するマンスリーレポート」

(注)各年産の9月から12月は、販売比率未公表のため、直近月の集荷量で除して算出。

在庫状況

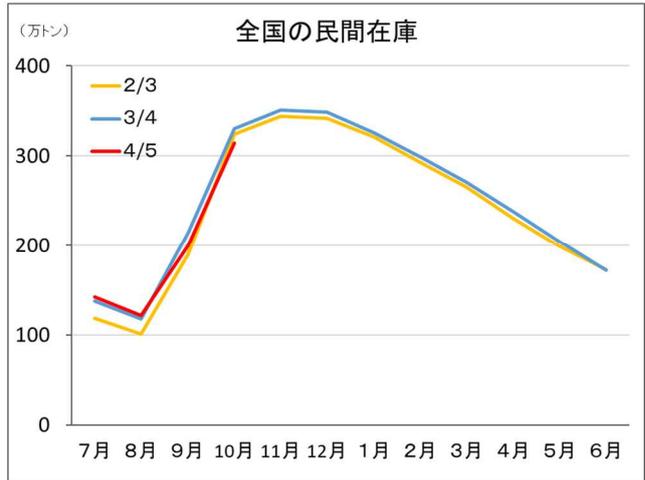
(1)新潟米

10月末現在の新潟米の民間在庫(うるち米)は、前年同月から5千トン増、前々年同月から26千トン減の301千トンとなった。



(2)全国

10月末現在の全国の民間在庫(うるち米)は、前年同月から16万トン減、前々年同月から10万トン減の314万トンとなった。



民間在庫の推移(うるち米)

(単位:新潟米は玄米千トン、全国は玄米万トン)

		7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
新潟米	2/3	85	54	225	327	328	301	271	243	213	180	145	125
	2年産米	0	0	189	298	304	282	256	231	203	172	139	120
	1年古米(元年産)	84	53	36	28	24	19	15	12	10	8	6	5
	3/4	88	58	214	296	294	267	241	216	187	158	131	107
	3年産米	0	1	175	266	268	245	223	200	174	147	121	98
	1年古米(2年産)	84	54	35	28	24	20	17	14	12	11	10	8
米	4/5	82	55	210	301								
	4年産米	0	1	177	274								
	1年古米(3年産)	74	48	28	23								
全国	2/3	119	101	190	324	344	342	321	293	265	230	199	173
	2年産米	0	12	124	266	297	304	291	269	245	214	185	162
	1年古米(元年産)	112	84	61	51	40	31	23	17	13	11	9	7
	3/4	138	118	214	330	351	349	326	299	271	238	204	172
	3年産米	0	11	129	253	285	293	278	258	236	208	179	149
	1年古米(2年産)	129	99	77	68	57	47	39	33	28	23	19	17
国	4/5	142	122	200	314								
	4年産米	1	12	113	238								
	1年古米(3年産)	124	94	71	58								

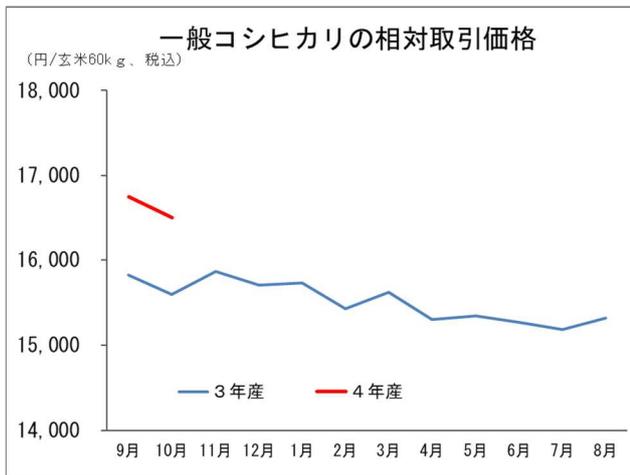
資料: 農林水産省「米に関するマンスリーレポート」

- 注: 1 出荷段階及び販売段階における水稲うるちもみ及び水稲うるち玄米(醸造用玄米を含む。)の月末在庫量(玄米換算)の値である。
 2 出荷段階は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体(年間の玄米仕入数量が5,000トン以上)、出荷業者(年間の玄米仕入量が500トン以上)である。
 3 販売段階は、米穀の販売の事業を行う者(年間の玄米仕入量が4,000トン以上)である。

相対取引価格

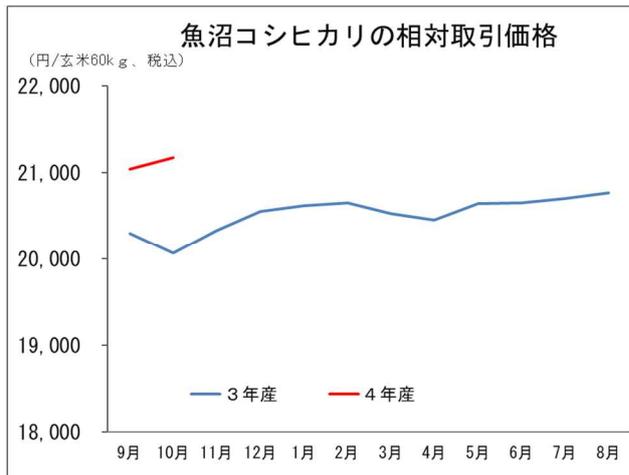
(1)一般コシヒカリ

10月の一般コシヒカリの相対取引価格(1等)は、前年同月に比べ914円上回り、16,510円(玄米60kg、税込)となった。



(2)魚沼コシヒカリ

10月の魚沼コシヒカリの相対取引価格(1等)は、前年同月に比べ1,108円上回り、21,179円(玄米60kg、税込)となった。



相対取引価格の推移

(単位:円)

		9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
一般コシヒカリ	2年産	16,871	16,713	16,776	16,761	16,828	16,794	16,666	16,605	16,612	16,176	15,776	15,729
	3年産	15,820	15,596	15,864	15,702	15,732	15,426	15,624	15,300	15,343	15,265	15,182	15,315
	4年産	16,751	16,510	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
魚沼コシヒカリ	2年産	20,595	20,733	20,049	20,437	20,665	20,492	20,249	19,795	20,228	20,098	20,337	20,360
	3年産	20,301	20,071	20,334	20,555	20,620	20,655	20,535	20,460	20,644	20,659	20,704	20,770
	4年産	21,047	21,179	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐渡コシヒカリ	2年産	17,264	17,273	17,533	17,278	17,229	17,330	17,299	17,132	17,117	16,603	14,701	16,244
	3年産	16,194	16,190	16,216	16,555	16,204	16,129	16,070	16,620	16,527	-	-	-
	4年産	17,182	17,215	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩船コシヒカリ	2年産	17,292	17,276	17,258	17,241	17,226	17,245	17,243	17,194	17,048	16,608	15,678	14,451
	3年産	16,198	16,161	16,142	16,184	16,179	15,786	15,980	-	-	-	-	-
	4年産	17,144	16,893	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(資料)農林水産省「米に関するマンスリーレポート」

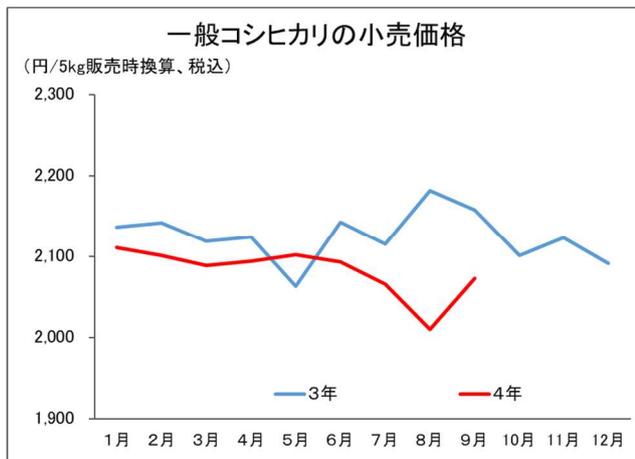
(注)「-」は、当該月の相対取引契約がなかったもの、または、当該月の相対取引数量が100トン未満であり、価格の公表が行われないもの。

小売価格

(POSデータ)

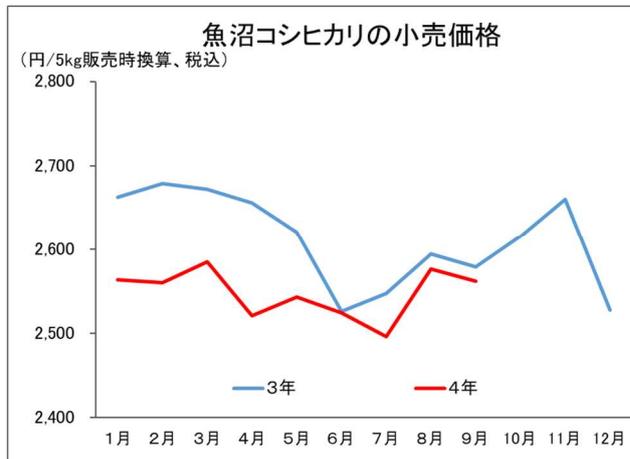
(1)一般コシヒカリ

9月の一般コシヒカリの小売価格は、前年同期に比べ85円下回り、2,073円(5kg袋販売時換算、税込)となった。



(2)魚沼コシヒカリ

9月の魚沼コシヒカリの小売価格は、前年同期に比べ17円下回り、2,562円(5kg袋販売時換算、税込)となった。



小売価格(POSデータ)の推移

(単位:円)

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
一般コシヒカリ	2年	2,226	2,222	2,250	2,259	2,236	2,254	2,251	2,237	2,203	2,180	2,162	2,126
	3年	2,136	2,142	2,119	2,124	2,063	2,143	2,115	2,182	2,158	2,101	2,123	2,091
	4年	2,111	2,101	2,089	2,094	2,102	2,093	2,066	2,010	2,073			
魚沼コシヒカリ	2年	2,750	2,825	2,835	2,828	2,803	2,802	2,831	2,756	2,727	2,656	2,665	2,580
	3年	2,663	2,679	2,672	2,656	2,621	2,526	2,547	2,594	2,579	2,616	2,660	2,528
	4年	2,564	2,560	2,585	2,521	2,543	2,524	2,496	2,576	2,562			
岩船コシヒカリ	2年	2,261	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	3年	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	4年	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
佐渡コシヒカリ	2年	2,278	2,312	2,259	2,357	2,365	2,344	2,384	2,346	2,360	2,262	2,249	2,278
	3年	2,274	2,267	2,285	2,280	2,254	2,242	2,329	2,289	2,313	2,147	2,194	2,139
	4年	2,196	2,150	2,145	2,149	2,206	2,133	2,201	2,114	2,149			

資料:農林水産省「米に関するマンスリーレポート」

(注)「—」は、当該月の取扱量が100トン未満であり、価格の公表が行われないもの。

編集後記～世界の米料理～

めったにない冬のサッカーW杯、世界中が大注目していますね！

応援と食育の一環として、日本の対戦国の料理を給食メニューにする学校もあるとのこと。

いずれの国も特徴的な食文化がありますが、今回は米料理に絞って調べてみました。

「パエリア」は、日本でも専門店ができるほど有名なスペイン料理ですね。

ドイツには「リジビジ」という豆の入った炊き込みご飯があるようです。

なんとコスタリカの「ガジヨピント」も豆ごはん！

遠く離れた地で似た料理が食べられているなんて、とても興味深いです！



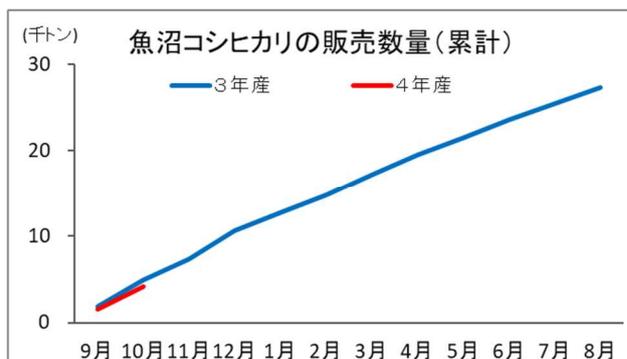
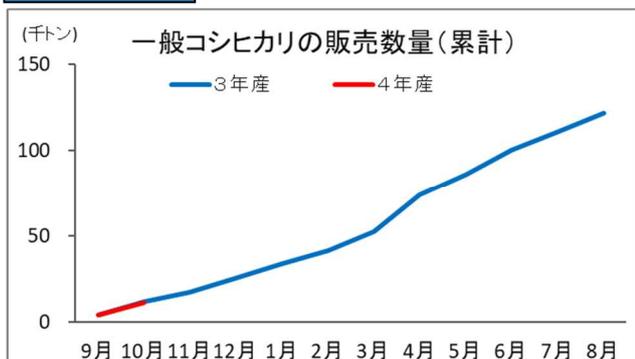
発行元：新潟県農林水産部農産園芸課

TEL：025-280-5295

URL：https://www.niigatamai.info

資料編

販売状況



販売数量(累計)の推移

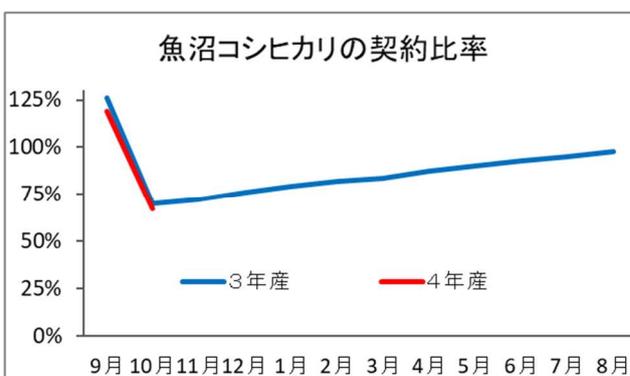
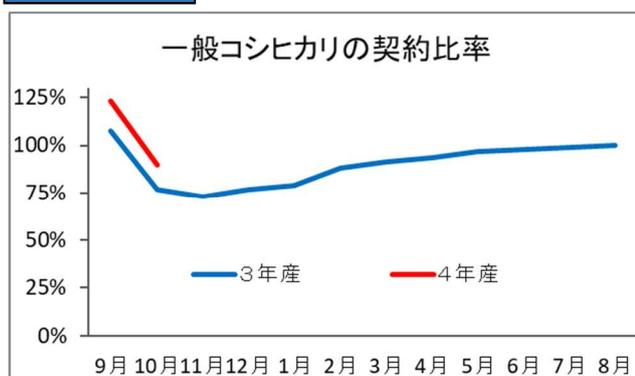
(玄米千トン)

産地・年産		9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
一般 コシヒカリ	2年産	4.2	12.1	18.7	27.9	34.0	41.5	51.4	64.0	73.9	87.0	99.7	112.1
	3年産	4.3	11.7	17.5	25.7	33.6	41.2	52.7	74.0	86.1	100.0	110.8	121.7
	4年産	4.0	11.1										
魚沼 コシヒカリ	2年産	1.5	4.5	6.9	10.8	13.1	15.6	18.8	22.0	24.8	28.0	30.8	32.7
	3年産	1.9	5.0	7.4	10.7	12.7	14.9	17.2	19.6	21.5	23.6	25.5	27.3
	4年産	1.5	4.2										
佐渡 コシヒカリ	2年産	0.2	1.7	2.9	4.0	5.0	6.2	7.7	8.7	9.9	11.0	12.0	12.9
	3年産	0.2	1.7	2.7	3.7	5.0	5.7	6.9	8.0	9.0	10.1	11.1	12.1
	4年産	0.3	1.6										
岩船 コシヒカリ	2年産	0.2	1.3	2.0	3.0	3.9	4.5	5.4	6.4	7.0	7.9	8.9	9.8
	3年産	0.3	1.2	2.0	3.0	3.6	4.4	5.2	6.1	6.7	7.7	8.3	9.6
	4年産	0.3	1.1										

(資料)農林水産省「米に関するマンスリーレポート」

(注)年度毎に調査対象者が異なる可能性がある

契約状況



契約比率の推移

		9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
一般 コシヒカリ	2年産	101%	74%	79%	79%	81%	84%	87%	89%	91%	92%	97%	99%
	3年産	108%	77%	73%	77%	79%	88%	91%	94%	97%	98%	99%	100%
	4年産	123%	90%										
魚沼 コシヒカリ	2年産	81%	44%	47%	54%	58%	64%	70%	79%	83%	90%	96%	98%
	3年産	126%	70%	72%	76%	79%	82%	84%	87%	90%	93%	95%	98%
	4年産	119%	67%										
佐渡 コシヒカリ	2年産	212%	105%	91%	92%	92%	94%	96%	97%	99%	99%	99%	100%
	3年産	271%	106%	89%	91%	91%	94%	99%	99%	99%	99%	100%	100%
	4年産	227%	105%										
岩船 コシヒカリ	2年産	235%	77%	91%	92%	89%	89%	90%	90%	92%	92%	88%	99%
	3年産	268%	90%	90%	90%	91%	91%	101%	102%	102%	102%	100%	100%
	4年産	367%	97%										

(資料)農林水産省「米に関するマンスリーレポート」

(注)各年産の9月から12月は、契約比率未公表のため、直近月の集荷量で除して算出。